

小出中学校だより

第8号 令和6年11月25日(月) ☎ 025-792-0074 FAX 792-0090

発行：魚沼市立小出中学校(〒946-0025 魚沼市古新田225-2)

良い学校・良い状態(ウェルビーイング)を目指します



11月12日(火)の全校朝会で「ウェルビーイング」(Well-being)について取り上げました。「良好な状態」という意味です。昨年6月に政府が出した第4期教育振興基本計画の基本方針の一つとして盛り込まれたものです。

多様な個人それぞれが幸せや生きがいを感じるとともに、地域や社会が幸せや豊かさを感じられるような教育を目指して行こうという方針です。

「ウェルビーイング」研究の第一人者である慶應義塾大学 前野隆司 教授によると、「ウェルビーイング」には3つの要素が必要だということです。一つ目は「健康であること」(健康)、二つ目は「幸せであると感じていること」(幸せ・幸福)、三つ目は「安心して暮らせること」(福祉)の3つです。なぜウェルビーイングを目指すべきかという、約40年に渡る研究の結果、良い状態の人(幸福感がある人)と、そうでない人を比較すると次のことが科学的に分かったということです。

- ①良い状態の人は、創造性が3倍、生産性が31%、売上げが37%高い。
- ②良い状態の人は、欠勤率が41%、離職率が59%低く、業務上の事故が70%少ない。
- ③良い状態の人は、そうでない人に比べ、平均寿命が7年長い。

また、お金や物などに欲が深い人や自己中心的な人は、飽きやすく、思い通りにならないと気が済まないためにイライラし、良い状態が長続きしないことも明らかになったそうです。

それに対して、①夢や目標をもっている人(やってみよう因子)、②人にありがとうと言える人(ありがとう因子)、③失敗しても前向きな人(なんとかなる因子)、④自分に自信がある人(ありのままに因子)は良い状態が長く続くそうです。また、周りの人を大切にしている人も幸福感が高いそうです。人のために何か尽くすことができる人は、人からも好かれます。笑顔で接することができる人には人が寄ります。当たり前ようですが、それが研究成果として実証されているということです。「情けは人の為ならず」ということわざがありますが、人との良好なかわり合いは、自分にとってもとても大切な財産になります。

「早寝・早起き・朝ごはん」で元気に家を出て、お互いに尊重・感謝しながら安心して学校に通い、勉強や運動、そして行事に目標をもって取り組む「良好な学校、良好な状態」を今後も目指していきます。



いじめ見逃しゼロスクール集会 11月21日(木)



11月の「いじめ見逃しゼロ強調月間」に合わせて、生徒会では各専門委員会で絆活動に取り組んできました。その集大成として全校生徒が体育館に集まって「いじめ見逃しゼロスクール集会」を行いました。

今回は新潟お笑い集団NAMARAのジャックポットをお招きして、「NAMARAのジャックポットと『いじめ』について考える」をテーマにした講演とファシリテーションを行いました。後半は講師も参加して、体育祭のチーム別に40のたて割り班をつくり、①いじめが起きない、いじめを起こさない学校・学級って何?、②そのために、みんなのできる(していくべき)ことは何?、などについて意見を出し合いました。学年の枠を越えてかわりを広げ、たくさんの意見が出ました。全校で共通の課題に取り組み、考えを深める有意義な集会となりました。

今後も、誰もが被害者・加害者にならない安心して通える学校になるよう、全員で努力します。

小出地区学校保健委員会 10月31日 (木)



10月31日(木)に小出小学校において小出地区学校保健委員会が開催されました。小出地区3小中学校の職員、学校医、学校歯科医、学校耳鼻科医、学校薬剤師、保護者代表、市担当職員が集まり、児童生徒の健康診断と元気アップ週間の結果を報告し、意見交換を行いました。

生活アンケートや2回目の元気アップ週間での取組結果を受けて、次のことが報告されました。

- ・第1調査(6月実施)と比較して、目標時刻に就寝している子どもが増加している。
(小1～3年:78.4%→80.3% 小4～6年76.6%→75.3%、中学生54.9%→67.4%)
- ・目標とする学習時間を達成できている中学生は第1回調査の37.7%から36.2%に減少している。
- ・各家庭で決めたメディアのルールの達成率は、学年が上がるにつれて難しくなっている。
- ・寝る1時間前のゲームやスマホをやめることについて、中学生では7割弱にとどまっている。
(小1～3年:79.9%→82.7% 小4～6年74.5%→76.4%、中学生58.6%→68.3%)

《体カテストの結果》 ※全国平均を50とした偏差値です。

小出中学校		握力	上体おこし	長座体前屈	反復横跳び	50m走	立ち幅跳び	ハンド投げ	シャツラン
1年	男子	53	51	48	48	50	47	51	50
	女子	55	56	50	48	51	51	53	54
2年	男子	51	51	47	46	50	48	48	53
	女子	55	52	52	50	50	53	52	51
3年	男子	48	50	43	44	49	46	44	48
	女子	53	48	49	45	49	47	47	48

学校保健委員会の中で、各学校の体カテストの結果も報告されました。小出中は1・2年の女子が大変優れた結果を示しています。スマホやゲーム機器の普及、部活動の地域移行など、生徒を取り巻く環境は変化していますが、今後も知・徳・体のバランスのとれた生徒の育成に取り組んでいきます。

さわやかな秋空のもとで大健闘

新潟県駅伝競走大会

《女子41位、男子39位》



11月8日(金)に新潟県スポーツ公園特設コースにおいて新潟県駅伝競走大会が行われました。県内4地区の予選を勝ち上がった男女とも48チームが参加しました。

女子は11時00分、男子は12時40分にスタートし、女子5区間、男子6区間でレースが行われました。

県内の強豪校が集う中、多くの観衆に見守られ、懸命にたすきをつなぎました。上位入賞はなりませんが、男女ともに出場した数少ないチームであり、素晴らしい活躍でした。

【女子メンバー】1区.() 2区.() 3区.() 4区.() 5区.()

【男子メンバー】1区.() 2区.() 3区.() 4区.() 5区.() 6区.()

地域クラブへの移行について

魚沼市の中学校部活動は、令和7年度までに地域クラブの活動に移行します。小出中の部活動も、令和6年度の中体連大会の終了をもって、原則として地域クラブへの移行を進めてきました。

地域クラブの体制が十分整わず、今まで通りの部活動をしている種目については、令和7年度の夏の中体連大会の終了をもって活動を中止します。

来年度の新生入生については、地域クラブへの加入を勧め、部活動の募集はしません(中体連大会までの3か月間のみ、部活動への入部を希望する生徒がいた場合は例外的に活動を認めます)。

現段階の地域クラブへの移行と部活動の状況は以下のとおりです。



- | | |
|-------------------------|-------------------------|
| (1) すべて地域クラブで活動 | 野球・バレーボール・男子バスケットボール・剣道 |
| (2) 地域クラブで活動、一部は平日の部活動 | 女子バスケットボール(月、金)・柔道(月、木) |
| (3) 平日は部活動、休日は地域クラブでの活動 | 男子ソフトテニス・女子ソフトテニス・卓球 |
| (4) 現在は部活動、年度中に地域クラブへ移行 | 吹奏楽 |
| (5) 現在は平日、休日ともに部活動 | 陸上競技・美術 |